

【情報公開文書】

2023年12月18日作成

Ver.4

| | |
|----------|--|
| 研究課題名 | 精神遅滞患者の補綴装置および修復物の臨床評価 |
| 所属（診療科等） | 長崎大学病院 特殊歯科総合治療部 |
| 研究責任者 | 山口香織 助教 |
| 研究機関 | この研究は長崎大学病院のみで実施します。 |
| 研究期間 | 長崎大学病院長許可日～2025年3月31日 |
| 研究目的と意義 | 本研究は、精神遅滞があるため本診療科に通院されている方の過去の情報を用いて、被せ物詰め物がどれほどの期間外れないかを算出し、外れることに影響を及ぼす背景を特定します。本研究を行う事で、より個々に適した被せ物詰め物の選択が出来る事を期待しています。 |
| 研究内容 | <p>●対象となる患者さん</p> <p>① 精神遅滞の患者さん</p> <p>② 昭和59年1月1日～平成29年12月31日の間に長崎大学病院特殊歯科総合治療部にて被せ物詰め物を装着された患者さん</p> <p>●利用する情報</p> <p>年齢、性別、自閉症の有無、脳性麻痺の有無、てんかん合併症の有無、BMI指数、施設関与の有無、精神遅滞の重症度、診療情報提供書、定期健診の有無、口腔清掃許容の有無、ブランクコントロールレコード、ブランクインデックス、う蝕歯数、欠損歯数、修復歯数、DMF指数（歯科処置経験指数）、歯髄の生死、歯周検査、薬物的行動調整法の別、担当医師の別、被せ物詰め物の生存期間、装置の別、セメントの別、前歯・臼歯の別、上顎・下顎の別</p> <p>本研究で利用する情報について詳しい内容をお知りになりたい方は下記の「問い合わせ」までご連絡ください。</p> <p>●研究の概要・方法</p> <p>上記のカルテ情報を用いて、被せ物詰め物に影響をおよぼす背景について解析を行います。</p> |
| 問い合わせ先 | <p>【研究担当者】</p> <p>氏名：山口 香織（歯科医師） 長崎大学病院 特殊歯科総合治療部</p> <p>住所：長崎市坂本1丁目7番1号</p> <p>電話：095（819）7717 FAX 095（819）7715</p> <p>【ご意見、苦情に関する相談窓口】（臨床研究・診療内容に関するものは除く）</p> <p>苦情相談窓口：医療相談室 095（819）7200</p> <p>受付時間：月～金 8：30～17：00（祝・祭日を除く）</p> |

